



## 平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年7月30日

上場会社名 株式会社 東海理化電機製作所  
コード番号 6995 URL <http://www.tokai-rika.co.jp>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 三浦 憲二

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 籠橋 榮治

TEL 0587-95-5211

四半期報告書提出予定日 平成30年7月31日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	122,361	5.9	7,790	21.2	8,395	22.2	5,507	17.0
30年3月期第1四半期	115,560	5.2	6,428	20.7	6,868	10.1	4,707	18.7

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 4,427百万円 (20.4%) 30年3月期第1四半期 5,564百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	60.35	
30年3月期第1四半期	51.59	51.58

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	372,861	234,449	59.7
30年3月期	377,002	232,127	58.4

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 222,509百万円 30年3月期 220,072百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		32.00		32.00	64.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		32.00		32.00	64.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	249,500	7.6	15,500	21.2	16,500	20.3	10,000	22.8	109.59
通期	500,000	3.7	32,000	3.7	33,500	3.8	22,500	2.2	246.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料P.7「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	94,234,171 株	30年3月期	94,234,171 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	2,984,208 株	30年3月期	2,984,214 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	91,249,961 株	30年3月期1Q	91,240,350 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成30年4月26日に公表した連結業績予想は、当第1四半期連結会計期間において、第2四半期連結累計期間、通期ともに修正しております。  
詳細につきましては、本日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	p. 7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 7
(追加情報)	p. 7
(セグメント情報)	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は122,361百万円と、前年同四半期に比べ6,801百万円(5.9%)の増収となりました。利益につきましては、連結営業利益は7,790百万円と、前年同四半期に比べ1,362百万円(21.2%)の増益となりました。連結経常利益は8,395百万円と、前年同四半期に比べ1,527百万円(22.2%)の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は5,507百万円と、前年同四半期に比べ800百万円(17.0%)の増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (日本)

客先生産台数の増加などにより、売上高は70,583百万円と、前年同四半期に比べ5,261百万円(8.1%)の増収となりました。営業利益は、売上高の増加があったものの、円高の影響などにより1,553百万円と、前年同四半期に比べ236百万円(△13.2%)の減益となりました。

#### (北米)

客先生産台数の増加があったものの、為替変動の影響などにより、売上高は27,764百万円と、前年同四半期に比べ183百万円(△0.7%)の減収となりました。営業利益は、為替変動の影響などにより989百万円と、前年同四半期に比べ361百万円(△26.7%)の減益となりました。

#### (アジア)

中国やタイでの客先生産台数の増加などにより、売上高は32,729百万円と、前年同四半期に比べ3,401百万円(11.6%)の増収となりました。営業利益は、売上高の増加や合理化努力などにより4,326百万円と、前年同四半期に比べ985百万円(29.5%)の増益となりました。

#### (その他)

売上高は8,142百万円と、前年同四半期に比べ274百万円(3.5%)の増収となりました。営業利益は、655百万円と、前年同四半期に比べ374百万円(132.9%)の増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、主に現金及び預金や売上債権の減少により372,861百万円と、前連結会計年度末に比べ、4,141百万円減少いたしました。負債は仕入債務の減少や賞与引当金の取り崩しにより138,412百万円と、前連結会計年度末に比べ、6,463百万円減少いたしました。純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加により234,449百万円と、前連結会計年度末に比べ、2,322百万円増加いたしました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成30年4月26日決算発表時の公表値から修正しております。詳細につきましては、本日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	61,566	57,583
受取手形及び売掛金	62,575	59,395
電子記録債権	13,632	13,582
有価証券	3,304	11,114
商品及び製品	13,927	15,197
仕掛品	19,215	19,905
原材料及び貯蔵品	5,797	5,892
その他	11,725	11,514
貸倒引当金	△69	△53
流動資産合計	191,675	194,131
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	33,041	34,527
機械装置及び運搬具(純額)	31,422	31,025
その他(純額)	34,887	34,742
有形固定資産合計	99,351	100,295
無形固定資産		
のれん	32	24
その他	2,552	2,454
無形固定資産合計	2,585	2,479
投資その他の資産		
投資有価証券	36,176	28,494
その他	47,328	47,574
貸倒引当金	△114	△112
投資その他の資産合計	83,390	75,956
固定資産合計	185,327	178,730
資産合計	377,002	372,861

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,080	39,646
電子記録債務	10,442	10,905
短期借入金	2,071	—
未払法人税等	2,690	2,658
賞与引当金	8,372	4,223
製品保証引当金	7,811	8,620
その他の引当金	254	62
その他	34,536	35,062
流動負債合計	107,259	101,180
固定負債		
社債	10,000	10,000
役員退職慰労引当金	358	285
退職給付に係る負債	24,849	24,672
資産除去債務	143	143
その他	2,264	2,131
固定負債合計	37,615	37,232
負債合計	144,875	138,412
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,856	22,856
資本剰余金	25,654	25,857
利益剰余金	167,619	171,298
自己株式	△5,369	△5,369
株主資本合計	210,760	214,643
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,629	4,980
為替換算調整勘定	△171	△908
退職給付に係る調整累計額	3,853	3,793
その他の包括利益累計額合計	9,311	7,866
非支配株主持分	12,055	11,939
純資産合計	232,127	234,449
負債純資産合計	377,002	372,861

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	115,560	122,361
売上原価	100,399	104,474
売上総利益	15,160	17,886
販売費及び一般管理費	8,732	10,095
営業利益	6,428	7,790
営業外収益		
受取利息	108	121
受取配当金	199	201
持分法による投資利益	15	142
為替差益	76	60
その他	140	122
営業外収益合計	540	647
営業外費用		
支払利息	23	24
社債発行費	62	—
その他	13	18
営業外費用合計	100	42
経常利益	6,868	8,395
特別損失		
固定資産除売却損	10	—
特別損失合計	10	—
税金等調整前四半期純利益	6,857	8,395
法人税等	1,877	2,607
四半期純利益	4,980	5,788
非支配株主に帰属する四半期純利益	273	280
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,707	5,507

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	4,980	5,788
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△496	△650
為替換算調整勘定	1,149	△589
退職給付に係る調整額	△67	△61
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△59
その他の包括利益合計	584	△1,360
四半期包括利益	5,564	4,427
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,217	4,062
非支配株主に係る四半期包括利益	347	365



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

持分法適用の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、重要性が増したことによりミندگانカ(株)を持分法適用の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	54,772	27,791	25,178	107,742	7,817	115,560	—	115,560
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,550	155	4,150	14,856	51	14,907	△14,907	—
計	65,322	27,947	29,328	122,598	7,868	130,467	△14,907	115,560
セグメント利益	1,789	1,350	3,341	6,481	281	6,762	△334	6,428

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州及び南米の現地法人の事業活動を含んでおります。  
2 セグメント利益の調整額△334百万円は、セグメント間取引消去であります。  
3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	57,431	27,704	29,144	114,280	8,081	122,361	—	122,361
セグメント間の内部 売上高又は振替高	13,152	60	3,584	16,797	60	16,858	△16,858	—
計	70,583	27,764	32,729	131,077	8,142	139,220	△16,858	122,361
セグメント利益	1,553	989	4,326	6,870	655	7,525	265	7,790

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州及び南米の現地法人の事業活動を含んでおります。  
2 セグメント利益の調整額265百万円は、セグメント間取引消去であります。  
3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。